

協会だより('22. 5)

公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

スローガン

「千葉をつくる人をつくっています。」

「ここから千葉をひっぱる伸ばす。」

「集まれば千葉のエンジン」

行事報告

- 4月 4日(月) **実践型新入社員研修開講式**：船橋情報ビジネスサービス専門学校
本年は、Web方式で実施しました。
- 4月 6日(木) **令和4年度千葉県内中小企業向けビジネス交流会検討委員会**
本年度開催予定の千葉県内中小企業向けビジネス交流会の開催内容についての検討会が開催されました。
- 4月18日(月) **令和3年度会計監査**：CHISA事務局
監事による令和3年度の会計監査が実施され、決算内容が承認されました。
決算内容の詳細は定時総会で報告します。
(定時総会：令和4年6月17日(金) ホテルポートプラザちば)
- 5月18日(水) **第2回ビジネス交流会検討委員会**
4月6日に続き、第2回目の千葉県内中小企業向けビジネス交流会検討委員会が開催されました。
- 5月18日(水) **第1回理事会**
総会提出議案の審議等が行われました。(内容、後掲)

行事予定

- 6月 8日 (水) 第3回ビジネス交流会検討委員会
- 6月17日 (金) 令和4年度定時総会：ホテル ポートプラザちば
- 6月17日 (金) 第2回理事会：同上
- 7月 7日 (木) ANIA理事会、総会
- 10月12日 (水) 第3回理事会
- 11月15日 (火) 第4回千葉県内中小企業向けビジネス交流会
(対面方式とWEB方式の併用開催を検討中)
- 11月17日 (木) ANIA全国大会
- 11月25日 (金) 第22回メトロエリアグリーン会
(東急セブンハンドレッドクラブ)
- 12月14日 (水) 部会長会議 (第1回)
- 12月14日 (水) 第4理事会
- 12月14日 (水) 役員忘年会
- 1月27日 (金) CHISA賀詞交歓会：ホテル ザ・マンハッタン
- 3月 8日 (水) 第5回理事会

令和4年度第1回理事会の内容をお知らせ致します。

記

1. 日 時 : 令和4年5月18日(水) 15:30~16:50
2. 会議方式 : WEB会議(事務局会議室から配信)
3. 出席者 : 理事、監事、進行役(事務局長)、オブザーバー
4. 議案
 - (1) 審議事項
 - ① 令和4年度定時総会議案書について
 - ② 令和4年度定時総会の開催日について
 - ③ 次期理事会日程について
 - ④ 入会希望企業の取扱について
 - (2) 職務執行状況の報告
 - ① 職務執行状況の報告
 - ② 会員動向
 - ③ 月次決算報告
 - ④ 第22回メトロエリア・グリーン会案内
 - (3) 部会報告
 - ① 部会報告
 - ② 事務局報告
 - (4) その他
 - ① 県連絡事項

【理事会審議内容、報告事項】の詳細は、以下のとおりです。

1. 審議事項
 - (1) 令和4年度定時総会議案書について
議案書は、提案どおりの内容で総会に提出することが承認されました。
 - (2) 令和4年度定時総会の開催日について
本件は、提案のとおり令和4年6月17日(金)に定時総会を開催することが承認されました。
 - (3) 次期理事会開催日について
本件は、提案のとおり令和4年度第2回理事会の開催日を当初予定していた7月13日(水)から令和4年6月17日(金)へ変更することが承認されました。
 - (4) 入会希望企業の取扱について
本件は、提案のとおり入会希望企業を入会させることが承認されました。

2. 職務執行状況の報告

(1) 各施行役員の職務執行状況

定款第25条3項に定める職務執行状況の報告が、会長、副会長、専務理事を代表して藤崎専務理事からありました。

報告内容は、会長、武次副会長、境副会長、藤崎専務理事の職務執行状況についてであり、それぞれが担当した主な活動が令和4年度千葉県内中小企業向けビジネス交流会の取組、令和4年度新入社員研修会の開催、令和4年度千葉県内中小企業向けビジネス交流会検討会の支援、会計監査・事務局管理等であり、職務執行者別の詳細は、別添え資料のとおりである旨の説明がありました。(別添え資料、省略)

(2) 会員動向

令和3年度中の会員動向についての報告があり、期初時点の会員数が109社(正会員88、賛助会員21)となった旨の報告がありました。

(3) 月次決算報告

令和4年4月末時点の月次決算について、資料を基に報告がありました。

(4) 第22回メトロエリア・グリーン会案内

本件は、令和4年度は当協会が幹事となるため、同年11月25日(金)に東急セブンハンドレッドクラブで開催する旨、及び本件募集案内を加盟する他情報産業協会へ連絡済みである旨の報告がありました。

3. 部会報告(※詳細、後述。)

(1) 部会報告

各部会責任者より、別添え資料に基づき活動実績及び事業計画についての報告がありました。

(2) 事務局報告

鈴木事務局長より、別添え資料に基づき関連団体の活動状況、令和4年度の主要行事日程等についての報告がありました。

4. その他(※詳細、省略。)

【令和4年度定時総会について(事務局)】

※3密防止のため、参加人数を絞り対面方式で開催します。

(講演会、懇親会は中止)

※開催案内は、5月下旬に総会議案書を同封し郵送します。

☆できるだけ、当日のご出席は自粛をお願いします。

なお、欠席される正会員の皆様は「委任状」の提出をお願い致します。

部会報告の詳細は、以下のとおりです。

【報告事項】

(1) 部会活動報告

① 企画調査室

吉田室長から以下のとおり報告がありました。

今年度も、2022年度「第4回ビジネス交流会」の実施にむけ、検討会を行いました。

実施内容は下記。

【検討会】 2022年4月6日

(実行委員会メンバー)

NTT 東日本 境副会長、武本様、馬島様、伊妻様
公益情報 藤崎専務理事、ちば興銀コンピュータソフト
松井様、ジイシイ企画 村本様、CCS 青柳様、朝本様、
AS ネットワークセキュリティ 斉藤様、
首都圏ビジネス開発 荒川様、ジーウェイブ 吉田
CHISA 鈴木事務局長、吉田会長 (オブザーバ)

【検討内容】

A. 実施形態はリアル展示とオンラインの併用方式がベスト

- ・リアル展示会は、CHISA 会員が集結する貴重な機会となる。
- ・オンライン企画は、千葉県内企業へのアプローチ、長期の情報提供から有益。
- ・オンラインは、広報・集客、宣伝広告、開催期間などゼロベースで要検討。

B. 実行委員会の人員増強と外部委託化 (2021年度体制→別紙参照)

- ・委員会の人員が足りていないため、新規会員企業から広く募集する。
- ・総括部門の稼働負担が大きいため、外部事業者運営を任せたい。
- ・今年度は、中核メンバーの異動や退職がありそう。

C. 事業費用の削減 (昨年実績：総額 4,417,860 円)

- ・内訳 (出展料 1,485,000 円、協賛金 1,200,000 円、協会事業費 1,732,860 円)
- ・赤字分の協会事業費が今年度は支出出来ない→県からの委託事業終了のため
- ・事業収入を上げるか、支出を下げるかの二者択一

【次回検討会】

- ・2022年5月18日 (水) 10時～

②総務福利厚生部会

牛丸部会長から以下のとおり報告がありました。

報告案件 : 部会活動報告 (5 / 17)

A. 千葉県大学就職指導会との連携について

(1) 千葉県大学就職指導会概要

1985年発足。千葉県内私立大学29大学が加盟。

千葉県内大学生と千葉県内企業間のマッチングを通し、県内企業への人材の輩出を実施。

(2) 取組内容

- a. 当協会主催のインターンシップ・マッチング会に、同指導会加盟大学への案内を要請し、応諾回答を得た。(本件、開催案内を4月18日送付し依頼済。)
- b. 同会企画の就職イベントに、CHISA 会員企業の参加了承を得た。
 - ・開催内容：6月11日(土)、オンライン形式説明会(1社30分)、無料、先着30社。
 - ※本件、会員企業向け参加案内出状済み。(5月12日)
- c. 教育関係の要望
 - 29大学のうち、4～5校を除き人文系学部の大学が占めている。神田外語大(同会会長所属大学)でも、学生の2割がIT企業に就職している状況。
 - 同大でもIT企業が必要とするIT教育(単発ではなく、15日程度の実践的教育)を模索中。アドバイス依頼あり。
 - ・船橋情報ビジネス専門学校のCHISA 新人研修資料を渡し、現況を説明。
- d. 24卒新卒採用、千葉県大学就職指導会が企画する就職イベントへの参画
 - ・イベント概要：2023年3月4日(土)、幕張メッセ国際会議場2階で対面式説明会、11月頃県内の採用実績企業に郵送で案内書発送、先着70社、参加費7万円予定。
 - ※今年の動員数は、281名。コロナ前は、1000～2000名。
 - ・CHISA 会員企業の参画、以下3案提示あり。
 - a 案：千葉県大学就職指導会の募集企業に、CHISA 企業が参加。

会場は幕張メッセ国際会議場2階。受付等事務局は千葉県大学就職指導会、設営等は幕張メッセ

セ。費用は7万円。申込は郵送で先着順。

ブース配置はアイウエオ順。

b案：幕張メッセ国際会議場2階の一面をCHISA 枠（20社程度）とし、会場をCHISA 借入（同指導会借入会場の譲受）。受付等事務局は千葉県大学就職指導会、設営等は幕張メッセだが、CHISA 各社の出席確認等はCHISA が行う。費用未定だが、7万円は超えると思われる。

c案：幕張メッセ国際会議場1階（2022年3月時点で空き）の一面をCHISA 枠（20社程度）とする。会場の借入は幕張メッセとの間で直接行う。受付等事務局はCHISA、設営等は幕張メッセ。費用未定だが、7万円は超えると思われる。

（同日、国際会議場3階には、千葉県中小企業同友会が説明会予定。）

⇒本件、部会内で検討の結果、今回は「a案」を採用し、参加することとなった。

B. インターンシップ・マッチング会

(1) 開催期間（令和4年4月18日～5月20日）

・受入企業があったので、予定どおりの日程で開催した。

(2) 企業参加の状況

・会員企業応募 4月15日締切
・受入企業・コース実績 4社 10コース

(3) 学校案内の状況

・令和4年4月18日 募集案内出状
・案内状送付先数 41校（同上）
・千葉県大学就職指導会 上述の同会会長へ依頼済み
（加盟学校数：29校）
・学生の参加状況：3名9コース

C. CHISA定時総会

(1) 総会スケジュール

・開催日時 令和4年6月17日（金）16:00～16:40
・会場 ホテルポートプラザちば（JR千葉みなと駅前）
・開催方法

- ・昨年と同様に、人数を絞った対面方式で開催する。
- ・総会後の懇親会は中止する。
- ・今年度も講演会とアトラクションは実施しない。
- ・来賓招待は行わない。

(具体的な対処)

- ・会員へは、当日出席自粛依頼を行う。
(正会員へは委任状出席を依頼)
- ・受付は事務局要員だけで対応する。

(2) 総会当日のスケジュール

- ・なのはな共済会定時総会 (対面式) 15:30~15:40
- ・CHISA定時総会 (対面式) 16:00~16:40
- ・CHISA理事会 16:40~17:00

③事業企画部会

荒川部会長から以下のとおり報告がありました。

A. 部会開催報告

本年度第1回部会を5/12(木)に事務局/Zoomにて開催
(参加者10名)。

主な議題は以下の通り。

1. 新メンバー(変更)のご紹介 近況報告
2. 事業企画部会の所管事業の紹介 (新メンバー向け)
3. ビジネス交流会/ICT利活用フォーラムについて
4. 視察ツアーについて
5. 今後の部会活動について

B. 個別事業について

3. ビジネス交流会/ICT利活用フォーラムについて

11月に開催が予定されるビジネス交流会検討委員会に参加
予定。

ICT利活用フォーラムについて、共催の有無、開催内容等について、
県の所管部門である総務部デジタル改革推進局デジタル
戦略課(新設)と連携し、今後協議していくこととする。

開催テーマなどについて、提言していきたい。

4. 視察ツアーについて

引き続き、コロナ禍の状況を注視し、開催可能性があれば
検討・準備を進めることを確認。

開催が可能な方法を模索していく。

5. 今後の部会活動について

部会として取り組むべき新規事業について、議論した。

- ・(地域密着型) スポーツと地域創生関連等を視察のテーマ等としてはどうか
- ・ドローン関連で視察・見学できる先があれば検討したい
- ・「ローカル 5G」や「スマートシティ」の先行事例等をテーマとしてはどうか
- ・DMO (観光地域づくり法人) 関連で、データの収集・分析・利活用などのテーマはどうか
- ・ICT コンテストの開催について検討してはどうか
等の案が挙げられている。今後議論を深めたい。

次回部会は 7/14 (木) に予定する。

④ 広報部会

藤崎部会長から以下のとおり報告がありました。

下記の日程および議題で広報部会を開催しました。

[開催日時] 令和 4 年 5 月 10 日 (月) 16 : 00 ~ 17 : 00

[開催場所] CHISA 事務局 & ONLINE

[議 題] CHISA ジャーナル 2022 総会号発行に関する編集会議

- ① 掲載記事について
- ② 原稿作成担当の確認
- ③ 納期スケジュールの確認 7 月 20 日頃予定

[出席者] (株) ベイキューブシー 伏見、ワタナベメディアプロダクツ(株) 大庭、(株) システムイオ 桑原、(株) エイピス 田中 事務局 鈴木、公益情報システム(株) 藤崎

- ・ 例年行われている各種イベントが行われていないため掲載記事に苦勞しております。今年は、昨年以上に大変です。
- ・ 担当変更 ワタナベメディア 大庭 → 中島

⑤教育技術部会

上羽部会長から以下のとおり報告がありました。

3月部会以降：活動状況 次回の部会は5月19日。

A. 2022年度CHISA オーダー研修状況

- ・事前に実施したアンケート結果をもとに、技術系、管理系、
ヒューマンスキル系、情報処理試験対策の全22コースを企画。
 - CHISA 会員企業に対して募集を実施した。(5/10 一次募集〆切)
 - 今後、申込状況をみて開催可否の判断を行う。

B. 2022年度新技術調査研究会

- ・オンライン方式と対面方式を混ぜたハイブリッド方式での開催を検討する。
- ・活動期間は例年同様6月～2月頃とし、2月下旬に発表会を開催予定。

C. 2022年度卒論発表会

- ・ハイブリッド方式での開催を前提として検討中。
- ・2月下旬、上記(2)と同日開催予定。

D. 一般社会人向け事業

- ・オンラインでの開催を前提として、夏頃までを目途に検討。

(過去実施してきた親子ロボット研修はオンライン形式での開催は難しい
ことから、今年度の実施は断念する)

E. その他

- ・特になし

⑥コンソーシアム部会

松井部会長から以下のとおり報告がありました。

報告案件名 部会活動報告

《 令和4年4月20日 第1回コンソーシアム部会 》

- A. 出席者 松井、齋藤、和田、青柳、鈴木事務局長
(以上、CHISA事務局にて参加)
高橋、鎌田、伊原、桑原、滑川
(以上リモート参加)

B. 日 時 令和4年4月20日(水) 16:00~16:50

C. 場 所 WBG マリブイースト 21F CHISA 事務局内会議室 および
リモート

D. 議 題

(1) 昨年度の活動について

a. ビジネス交流会 2021年11月16日開催

第3回ビジネス交流会を、千葉商工会議所ホールでの実地
展示、講演会とオンライン配信のハイブリッド型で開催した。
来場者とオンライン視聴者を合計して約800名と、過去2回の
人数を上回る盛況であった。

基調講演は「サイバー攻撃対策」について行われ、会員による
パネルディスカッションも実施した。

b. ゴルフ会について 2022年3月29日 開催

立野CCで参加19名にて実施した。朝のミーティングや終了
後のパーティーなどは実施せず、前半ハーフのみで順位をつけ
た。

c. その他活動

野球大会やフットサル大会については、コロナの影響で開催
を見送った。

(2) 令和4年度事業計画について

a. フットサル大会・野球大会、ソフトボール大会について

現在のコロナの状況では、例年のおりの開催は難しい。

コロナが収束する状況となった時に、1、2日で出来るような単発
の大会とするのが現実的。

b. ゴルフ大会について

・CHISA ゴルフ会

来年も今年と同時期(3月)頃を開催を計画したい。

・メトロエリア ゴルフ会(本年度はCHISAが幹事)

開催にあたり、コンソーシアム部会として運営に協力して
いく。

他県の協会になるべく早く案内状を送る必要があり、日程、
開催コースを至急決めていく。

c. ビジネス交流会

・2022年11月15日(火)開催の予定

実行委員会を開催し、交流会を開催することは決定した。

開催方法や準備については未定であり、今後検討を重ねていく。

d. 部会担当者の変更について

- ・(株) システムエグゼ

(新担当者) システムソリューション本部シニアチーフセールス
郡司 剛 様 (欠席)

- ・(株) NID・MI

(新担当者) ICT 千葉センター 第2課課長 伊原 壽樹 様
(挨拶)

- ・(株) システムイオ

(新担当者) 取締役 桑原 智成 様 (挨拶)

e. 退会者の発生について

- ・日本クリエイティブシステム (株) ・(株) エム・ケイ

f. その他

コンソーシアム部会として、異業種交流ゴルフ会、ZOZO
マリスタジアム・パーティールーム利用した会員懇親会、
CHISA 新会員紹介を兼ねたセミナー (名刺交換会や懇親会も計画)
……等を、企画検討している。

今後、具体化に向けて詰めていく。

※次回開催予定日は、2022年6月15日(水) 16:00開始。
開催方法は別途連絡します。

⑦事務局報告

鈴木事務局長から、以下の報告がありました。

A. メトロエリア幹部会議

(1) 開催日 3月11日 (オンライン)

(2) 出席者 6団体 19名

(当協会 武次副会長、藤崎専務理事、鈴木事務局長、
伊藤取締役)

(3) 内容

a. 事業活動報告

・事務局連絡会議 7/30、11/29

・メトロエリア・グリーン会 11/26 (5団体、49名参加)

b. 各団体からの活動報告)

B. ANIA理事会報告

- (1) 開催日 4月27日 (オンライン)
- (2) 出席者 15団体 26名
(当協会 藤崎専務理事、鈴木事務局長)
- (3) 内容
 - a. 令和3年度事業報告・収支報告について
 - ・会員状況 会員数25 (正16、特別6、企業3)
 - ・収支状況 収入397万円 支出249万円
(差額+148万円 正味財産額683万円)
 - b. 会費規定の改定
 - ・正会員会費減額に伴う規定改定 (令和4年度より実施)
 - c. 政策提言の策定
 - ・会員政策提言の提出スケジュール
⇒7月中旬募集締切、9～10月提出 (手交)
 - d. R4定期総会
 - ・7月7日 (木) 15時～ (オンライン)

C. 主要行事日程

- (1) 令和4年 6月17日 (金) 定時総会、理事会
- (2) 同 11月25日 (金) メトロエリア・グリーン会
- (3) 令和5年 1月27日 (金) 新春賀詞交歓会
- (4) 同 3月10日 (金) メトロエリア幹部会議

D. その他

- (1) なのはな共済会、令和3年度決算
 - a. 収支 収入11,942千円 支出11,348千円
(+594千円)
 - b. 会員数 24社 859名 (前年比 0社、人数16名増)
- (2) 県補助金、申請報告
県からご紹介いただいた「先進的デジタル技術実証プロジェクト補助金」(限度額1500万円、補助率10/10、募集締切済み)に会員企業の活用申請がありましたので報告します。

以上